

【リビジョンアップ】**統合開発環境 CS+ V8.01.00****概要**

統合開発環境 CS+を V8.00.00 から V8.01.00 にリビジョンアップします。

1. アップデート対象バージョン

- CubeSuite+ 共通部分：V1.00.00～V1.03.00 およびV2.00.00～V2.02.00
- CS+ 共通部分：V3.00.00～V3.03.00、V4.00.00～V4.01.00、V5.00.00、V6.00.00～V6.01.00 およびV7.00.00

バージョンの確認方法は、以下のURLをご参照ください。

https://www.renesas.com/cs+_ver

2. リビジョンアップ内容のトピックス

CS+ for CC において、以下の機能を追加しました。

- 次世代 G4MH コアを搭載した RH850/E2x シリーズ用新エミュレータ IE850A のサポート追加
- 周辺機能および消費電流シミュレーション機能の対応マイコンに RL78/G11 グループを追加

各機能の詳細は、下記をご参照ください。

(1) RH850/E2x シリーズ用新エミュレータ IE850A のサポート追加

2月に新発売予定のフルスペックエミュレータ IE850A で、RH850/E2x シリーズのデバッグが可能になります。

IE850A では大容量トレースデータが取得でき、CS+ V8.01.00 との組合せでは 512KB までサポートします。また、CS+の今後のリビジョンアップによりトレースデータ容量の拡大や、トレースデータを活用したカバレッジ機能等の追加も予定しています。

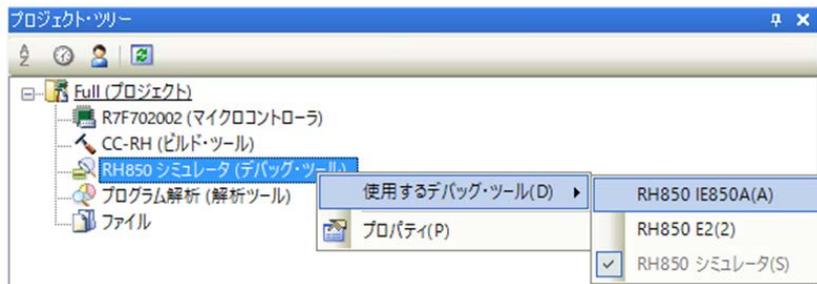


図 2-1 CS+ V8.01.00 の RH850 IE850A 選択画面



図 2-2 IE850A 本体

(2) 周辺機能および消費電流シミュレーション機能（対象：RL78 ファミリー）

RL78/G11 グループにおいても、パソコン上の仮想環境で周辺機能を含む動作の確認および消費電流のシミュレーションができるようになりました。

周辺機能のシミュレーションでは、LED/ブザー/メーターなどの部品が使用できるほか、マイコンの入出力波形やシリアル通信波形の確認も可能です。

なお、本機能は、RL78/G10、RL78/G12、RL78/G13 および RL78/G14 グループにも対応しています。



図 2-3 消費電流シミュレーション機能の測定結果

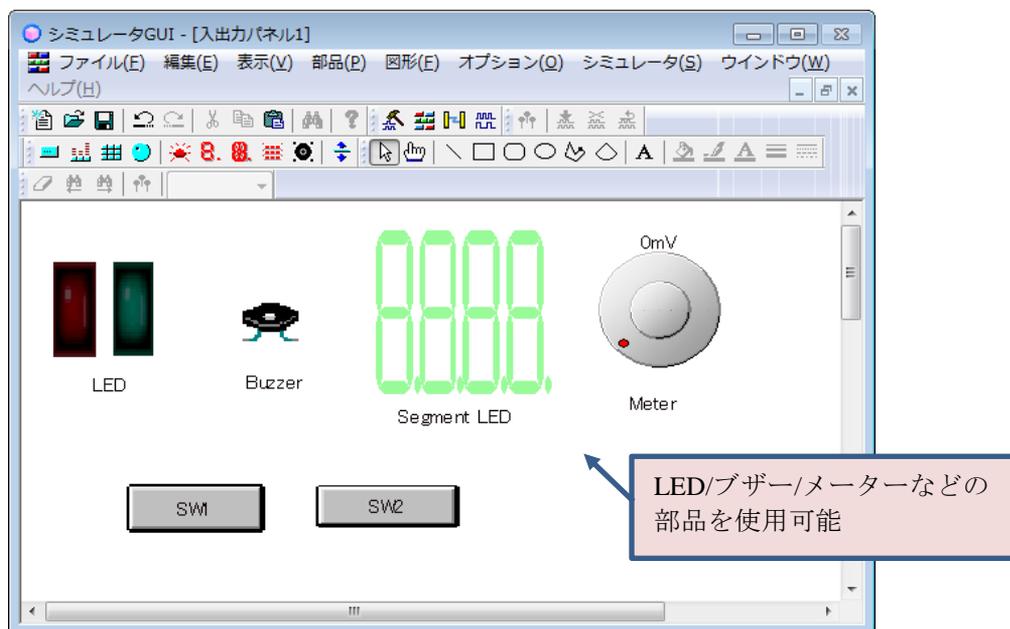


図 2-4 シミュレータ GUI

3. リビジョンアップ内容

3.1 CS+共通部分（ビルド、デバッグ および 解析機能等の共通部分）

- CS+ for CC (RX、RH850、RL78 用) の共通部分を V7.00.00 から V8.01.00 へ更新しました。

CS+ for CC V8.01.00 では、以下のような更新を行っています。

(1) CS+ for CC (RX ファミリ、RH850 ファミリ、RL78 ファミリ 用)

V7.00.00 から V8.01.00 に更新しました。

主な項目を以下に記します。詳細はリリースノートをご参照ください。(1月21日公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_document

CS+ for CC V8.01.00 リリースノート

(a) 全体の機能改善

リビジョンアップ内容のトピックスに加え、以下の機能の追加と改修を行いました。

- スマート・マニュアルの機能を強化しました。
スマート・マニュアルが参照しているユーザーズマニュアル ハードウェア編の版数を確認できます。(対象：RX ファミリ、RL78 ファミリ)
- 次のサポートエミュレータを追加しました。
 - ・ IE850A エミュレータ (対象：RH850 ファミリ 【RH850/E2x シリーズ】)
- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0375JJ0100 で連絡した以下の問題を改修^(注)しました。
 1. オフラインヘルプのコンテンツが表示されない注意事項

問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0375>

注：[ヘルプ]ボタンまたは[F1]キーから対象のヘルプコンテンツが表示されるように修正しました。ただし、コンパイラとビルド・ツールについては、最初に開いたプロジェクトのマイコンファミリ以外のヘルプコンテンツは表示されません。

また、すべてのヘルプコンテンツを一度に表示・検索することはできません。

すべてのヘルプコンテンツを一度に表示・検索する場合は、以下の手順でヘルプを起動してください。

手順 1：CS+の[ヘルプ]メニュー→[ヘルプのアクセス方法]→[オフライン]を選択

手順 2：CS+の[ヘルプ]メニュー→[ヘルプ]を選択

(b) ビルド・ツールの機能追加

- 次のコンパイラサポートを追加しました。
 - ・ CC-RH V2.01.00
 - ・ CC-RH V1.07.01
 - ・ CC-RX V3.01.00
 - ・ CC-RL V1.08.00
- Green Hills Software, Inc.製 RH850 コンパイラのサポートを追加しました。
対応コンパイラのバージョンは以下のとおりです。

- ・ 2018.1.5
- ・ 2017.5.5

GHS コンパイラに関しては株式会社アドバンスドデータコントロールズ様にお問い合わせください。

<http://www.adac.co.jp/>

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0343JJ0100 で連絡した以下の問題を改修しました。
 1. CC-RL のベリファイ指定オプションに関する注意事項
 問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0343>

(c) デバッグ・ツールの機能改善

- RX 命令シミュレータを更新しました。詳細はリリースノートをご参照ください。
(1月21日公開予定)
https://www.renesas.com/cs+_document
CS+ RX シミュレータ V3.01.00 リリースノート
- RL78 命令シミュレータを更新しました。詳細はリリースノートをご参照ください。
(1月21日公開予定)
https://www.renesas.com/cs+_document
RL78/G11 用 シミュレータ V1.00.00 リリースノート
- Green Hills Software, Inc. 製 RH850 コンパイラのサポートを追加しました。
対応コンパイラのバージョンは以下のとおりです。
 - ・ 2018.1.5
 - ・ 2017.5.5
- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0279JJ0100 で連絡した以下の問題を改修しました。
 1. RX ファミリー使用時の E20 エミュレータの大容量トレース機能またはカバレッジ機能使用時の注意事項
 問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0279>
 ただし、JTAG 通信のデバッグを選択し、プログラム実行中に端子リセットまたは内部リセットが発生する場合は回避できません。
- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0348JJ0100 で連絡した以下の問題を改修しました。
 1. ウォッチ パネルを使用する場合の注意事項
 問題の詳細は、以下の URL をご参照ください。
<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0348>

3.2 ビルド・ツール

3.2.1 CC-RH (RH850 ファミリ用コンパイラ)

V2.00.00 から V2.01.00 に更新しました。また、V1.07.00 から V1.07.01 に更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_CC-RH.html

なお、CC-RH V2.01.00 を使用する場合は、ライセンス・マネージャは V2.02.01 以上をインストールしてください。

3.2.2 CC-RX (RX ファミリ用コンパイラ)

V3.00.00 から V3.01.00 に更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_CC-RX.html

なお、CC-RX V3.01.00 を使用する場合は、ライセンス・マネージャは V2.02.01 以上をインストールしてください。

3.2.3 CC-RL (RL78 ファミリ用コンパイラ)

V1.07.00 から V1.08.00 に更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_CC-RL.html

なお、CC-RL V1.08.00 を使用する場合は、ライセンス・マネージャは V2.02.01 以上をインストールしてください。

3.3 コード生成

3.3.1 CS+ RL78 コード生成

V2.16.00 から V2.17.00 に更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

- CS+ RL78 (CS+ for CC) コード生成
https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_CC_Code_Generator_for_RL78.html
- CS+ RL78 (CS+ for CA,CX) コード生成
https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_CACX_Code_Generator_for_RL78.html

3.4 デバイス依存情報

3.4.1 CS+ RH850 デバイス依存情報

V7.00.01 から V8.01.00 へ更新しました。

V8.01.00 では、以下の更新を行っています。

(1) デバイス情報の修正

以下のシリーズにおいてデバイス情報を修正しました。

- RH850/E2x シリーズ

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RH850.html

3.4.2 CS+ RX デバイス依存情報

V2.05.01 から V3.00.00 へ更新しました。

V3.00.00 では、以下の更新を行っています。

(1) デバイス情報の修正

以下のグループにおいてデバイス情報を修正しました。

- RX110 グループ
- RX111 グループ

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RX.html

3.4.3 CS+ RL78 デバイス依存情報

V7.00.00 から V8.01.00 に更新しました。

V8.01.00 では、以下の更新を行っています。

(1) サポートデバイスの追加

以下のサポートデバイスを追加しました。

- RL78/FGIC

(2) スタートアップ・ルーチンの変更

CS+ RL78 デバイス依存情報に含まれるスタートアップ・ルーチンを変更し、スタック領域の初期化処理を追加しました。なお、RL78-S1 コア用のスタートアップ・ルーチンに変更はありません。

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RL78.html

3.5 USB ドライバ

以下の USB ドライバを更新し、新エミュレータ IE850A に対応しました。

-MCU Tools(E2,E2 Lite,IE850,IE850A,PG-FP5)用 USB ドライバ(32-bit Windows OS)

V2.76.01 から V2.77.00 へ更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_USB_Driver_x86_for_MCU_Tools_IE850.html

- MCU Tools 用 USB ドライバ(64-bit Windows OS)

V 2.76.01 から V2.77.00 へ更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_USB_Driver_x64_for_Renesas_MCU_Tools.html

3.6 アップデート・マネージャ

V2.02.00 から V2.03.00 へ更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月21日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_Update_Manager.html

4. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。アップデート方法はお持ちの CS+によって異なります。

注意 1. CubeSuite+から、CS+ V3.01.00 以降へのアップデートを行った場合、ビルド・ツール CC-RL が無償評価版として追加されます。

ただし、従来の RL78、78K ファミリー用 C コンパイラパッケージ (CA78K0R、CA78K0) のライセンスでは、CC-RL 無償評価版 の制限は解除できません。

CC-RL 無償評価版 の制限を解除してご使用する場合には、RL78 ファミリー用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1 (CC-RL) の製品版を新たにご購入ください。

2. RH850 ファミリー用 C コンパイラパッケージ V1(CC-RH)のライセンスでは RH850 ファミリー用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限は解除できません。

RH850 ファミリー用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RH850 ファミリー用 C コンパイラパッケージ V2(CC-RH) の製品版を新たにご購入ください。

3. RX ファミリー用 C/C++コンパイラパッケージ V1、V2(CC-RX)のライセンスでは RX ファミリー用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限は解除できません。

RX ファミリー用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RX ファミリー用 C/C++コンパイラパッケージ V3(CC-RX) の製品版を新たにご購入ください。

4. ご購入方法の詳細は、6 項をご参照ください。

4.1 CS+ V3.00.00 以降を使用している場合

以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) スタート・メニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデートマネージャを起動してアップデートする。(1月21日からサービス開始予定)

注意 ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップデートマネージャを起動してください。

ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

(2) 以下の URL から必要なソフトウェアツールをダウンロードしてインストールする。

(1月21日から公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

4.2 CubeSuite+ V2.00.00～V2.02.00 を使用している場合

4.1 と同じ方法でアップデートしてください。

4.3 CubeSuite+ V1.03.00 以前を使用している場合

以下の URL から無償評価版 CS+ for CC V8.01.00 または CS+ for CA,CX V4.02.00 をダウンロードしてアップデートしてください。(1月21日から公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

5. 無償評価版について

コンパイラ製品を購入する前に、無償評価版で製品の機能や性能を評価できます。

以下の URL から無償評価版 CS+ for CC または CS+ for CA,CX をダウンロードしてください。

(1月21日からインストーラ公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

なお、無償評価版のインストール時に、CubeSuite、CubeSuite+のライセンスまたはコンパイラ製品のライセンスを入力することで製品版として使用することができます。

- 注意 1. RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CA78K0R、CA78K0)のライセンスでは RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CC-RL) の無償評価版の制限は解除できません。 RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CC-RL) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CC-RL) の製品版を新たにご購入ください。**
- 2. RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CC-RH)のライセンスでは RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限は解除できません。 RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の製品版を新たにご購入ください。**
- 3. RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V1、V2(CC-RX)のライセンスでは RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限は解除できません。 RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3(CC-RX) の製品版を新たにご購入ください。**

6. 購入方法

CS+は、コンパイラ製品に同梱されていますので、コンパイラ製品をご購入ください。

ご注文の際には、以下の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

価格についても同様にお問い合わせください。

CS+を同梱しているコンパイラ製品は、次のとおりです。

- RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) professional 版
- RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard 版
- RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) professional 版
- RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard 版
- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) professional 版
- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard 版
- RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき)
- V850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき)

注意 コンパイラ製品に同梱されている CS+は最新版ではない可能性がありますので、ご使用前に 4 項をご参照の上、アップデートしてからご使用ください。

CS+は、コンパイラ製品の annual ライセンス製品に同梱されていませんが、CS+ for CC の無償評価版をインストールすることで使用可能となります。無償評価版のダウンロード方法については、5 項をご参照ください。

受注型名については、各製品の Web ページをご参照ください。

RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rh850_c

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rx_c

RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rl78_c

V850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/v850_c

RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rl78_78k_c

コンパイラライセンスについては、下記のWebページをご参照ください。

<https://www.renesas.com/products/software-tools/tools/compiler-assembler/compiler-licenses.html>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2019.01.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。